

取付け前に必ずお読み下さい

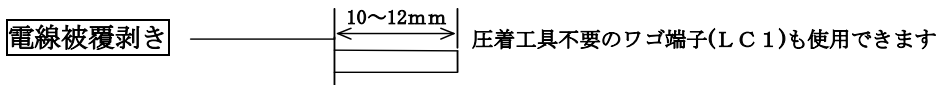
インバータ安定器は電気用品安全法で特定電気用品に指定されており、交換時には定められた技術基準を厳守する義務があります。必ず以下の手順を守り、正しく作業を行なって下さい。作業終了後は必ず検査を行なって下さい。また、本インバータ安定器は器具内用として認可を受けていますので、必ず器具内に取付面(磁石面)を上にして取付けて下さい。



注意

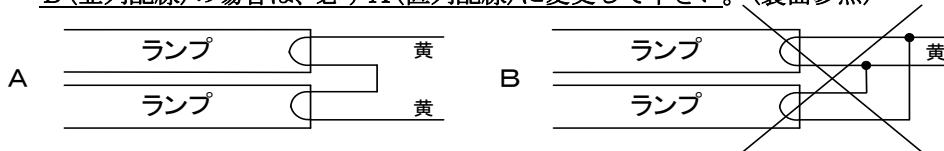
交換前に器具のソケットやハーネスに劣化や破損がないか十分に確認してから、必ず次の手順で作業を実施して下さい。

1. 安定器のコネクタは接続せずに、ハーネスの結線作業を先に行ないます。
2. 接続端子は日圧CE2相当で、工具はY S-1614相当をご使用下さい。



3. 必ず安定器に表記されている配線図を確認して、器具の元の配線は短めに切断し新しいハーネスと結線して下さい。

※ 2灯器具の場合、黄色側の配線方法を誤ると点灯不良となる恐れがあります。ソケット部の配線を確認し、**B (並列配線) の場合は、必ず A (直列配線) に変更して下さい。(裏面参照)**



4. 結線作業終了後、誤配線や接触不良がない事を確実にチェックして下さい。
5. 誤配線等のない事を確認した後に、安定器を磁石で取付けて下さい。平坦部が確保できず磁石の吸着が弱い場合は、2ヶ所でネジ止めをして下さい。(4×12タッピングネジを使用)
6. 最後にハーネスのコネクタをランプ側(8P)→電源側(3P)の順に差し込んで下さい。
7. ランプを装着して電源を投入し、点灯を確認して下さい。もし起動が不安定な場合は、ランプを一度抜いてから取付け直して下さい。
8. 付属の器具銘板を必ず反射板の表面に貼付けて下さい。

器具銘板



9. 超省エネ安定器「KE9840FPS」は電源投入から約5分間は標準電力で点灯します。その後、段階的に超省エネ電力へ移行します。



警告

1. 取付作業終了後、必ずメガリングを行なって絶縁抵抗が10MΩ以上であることを確認して下さい。これを怠りますと、漏電等による火災発生の恐れがあります。
2. 安定器本体には絶対に穴を開けないで下さい。内部へバリ等の侵入によって火災発生の恐れがあります。ネジ止めは磁石部の取付穴を使用して下さい。
3. 電源投入(ランプ挿入)後5秒間は、ランプを抜かないで下さい。安定器が故障する恐れがあります。

HPURL : <https://www.trieng.co.jp> ※「不点灯時ガイド」のページもご参照下さい

KE9840F-900-1H